

令和5年度普濟寺幼稚園事業報告

法人の概要

- ①名称 学校法人 普濟寺幼稚園 (昭和25年学校法人設立)
- ②住所 浜松市中央区広沢1-2-1
電話053-453-1321 FAX 053-454-7513
- ③ホームページ <http://www.fusaiji-y.ednet.jp>
メールアドレス fusai-yo@crocus.ocn.ne.jp
- ④教職員の状況 令和5年職員数
園長、教諭8名(新任1名・育児休暇1名令和5年1月～)・パート職員4名・事務経理2名・運転手3名(1名派遣)園医(内科・歯科)各1名・給食(委託トーフ給食)体育・英語指導(派遣)

事業の概要

①教育方針

「豊かな自然と緑に囲まれひろびろのびのび保育」を教育目標に掲げ、緑豊かな恵まれた環境の下、健康な身体を作り感性豊かな子どもを育成することを目標としております。一人ひとりの個性を尊重し一人ひとりに目が行き届くよう一人ひとりの発達段階に応じた保育ができるよう勧めています。

②令和5年園児数

R5年	満3歳児	3歳児	4歳児	5歳児
園児数	17名	31名	31名	33名
学級数	1クラス	2クラス	2クラス	2クラス

③保育時間

月～金曜日 10時00分～14時00分 7時30分～受け入れ開始
月・木 米飯給食 金曜日 パン給食 火・水曜日 弁当持参
預かり保育 14時50分～18時00分 春・夏・冬長期休暇中実施

④行事関係

4月	入園式	11月	バザー・展覧会・芋ほり
6月	芋苗つるさし	12月	音楽祭・餅つき
7月	夏祭り・お泊り保育(年長組)	1月	凧あげ
9月	親子遠足	2月	豆まき・マラソン大会
10月	運動会	3月	ひな祭り・卒園式

※毎月誕生会開催

- ・新型コロナ感性症が2類から5類相当に変わったことにより、幼稚園の行事も4年ぶりにコロナ流行以前の活動内容に戻した。
行事そのものを見直しながら人数制限をなくし、卒園児・未就園児・近隣住民・祖父母などをも招き広い園庭内で各行事を行った。
- ・4月に予定していた「親子遠足」が雨天のため延期となり9月に実施した。
大型観光バスに乗車し親子で施設内を観覧し、クラスでレクリエーションを行い親子共々楽しい時間を過ごした。
- ・「夏祭り」においては、園庭にやぐらを建てその周りで盆踊りを踊り、PTA 主催のもと出店やゲーム遊びを楽しんだ。
- ・「一泊保育」においては、園バスで園外保育に出かけ園内においてキャンプファイヤー・お寺の幼稚園ならではの座禅を経験した。
- ・「運動会」においては、親子・祖父母・未就園児・小学生競技などを復活させ、家族みんなで楽しめる内容とした。
- ・「バザー・展覧会」においては、PTA 主催のもとバザーを行い在園児のみならず近隣住民や卒園児の来園がありにぎやかな一日だった。親子での製作活動や遊びコーナーでのゆったり過ごす時間を持った。
展覧会においては、各学年ごとテーマを決め折り紙製作、クレヨンや絵具を使った絵画、立体製作、クラス全員で協力して作った共同製作等を展示した。
- ・「音楽祭」においては、各学年合奏での曲目を増やし、年長児における劇では直接マイクの前でセリフを言うなどして一人ひとりの園児が主役になれる場を多く設けながら行った。

主な活動

- ・子育て支援として5月～9月の間の計8回程度未就園児とその保護者を園に招き紙芝居の読み聞かせ・製作活動・音楽リズムなど親子で楽しめる活動を行った。
その後、子育て相談や園庭解放を行い「幼稚園」の施設を利用し、同年代の子どもと保護者同士の交流の場として「幼稚園」理解を深めていった。
- ・11月より、令和6年入園児対象の「慣らし保育」を行った。名前を呼ばれたらお返事をしたり、短時間でも保護者の方と離れ保育者と関わったり、トイレの場所・使い方を覚えたり、4月入園にむけ幼稚園という場・人・物に慣れたいただくよう計3回行った。